

きゅうしゅう

No.21

編集・発行:九州防衛局 総務部
福岡市博多区博多駅東2丁目10-7
福岡第2合同庁舎内 TEL092-483-8811

目次

- 1 陸上自衛隊都城駐屯地紹介
- 2 自治体紹介～宮崎県都城市～
- 3 九州防衛局業務紹介
- 4 インフォメーション



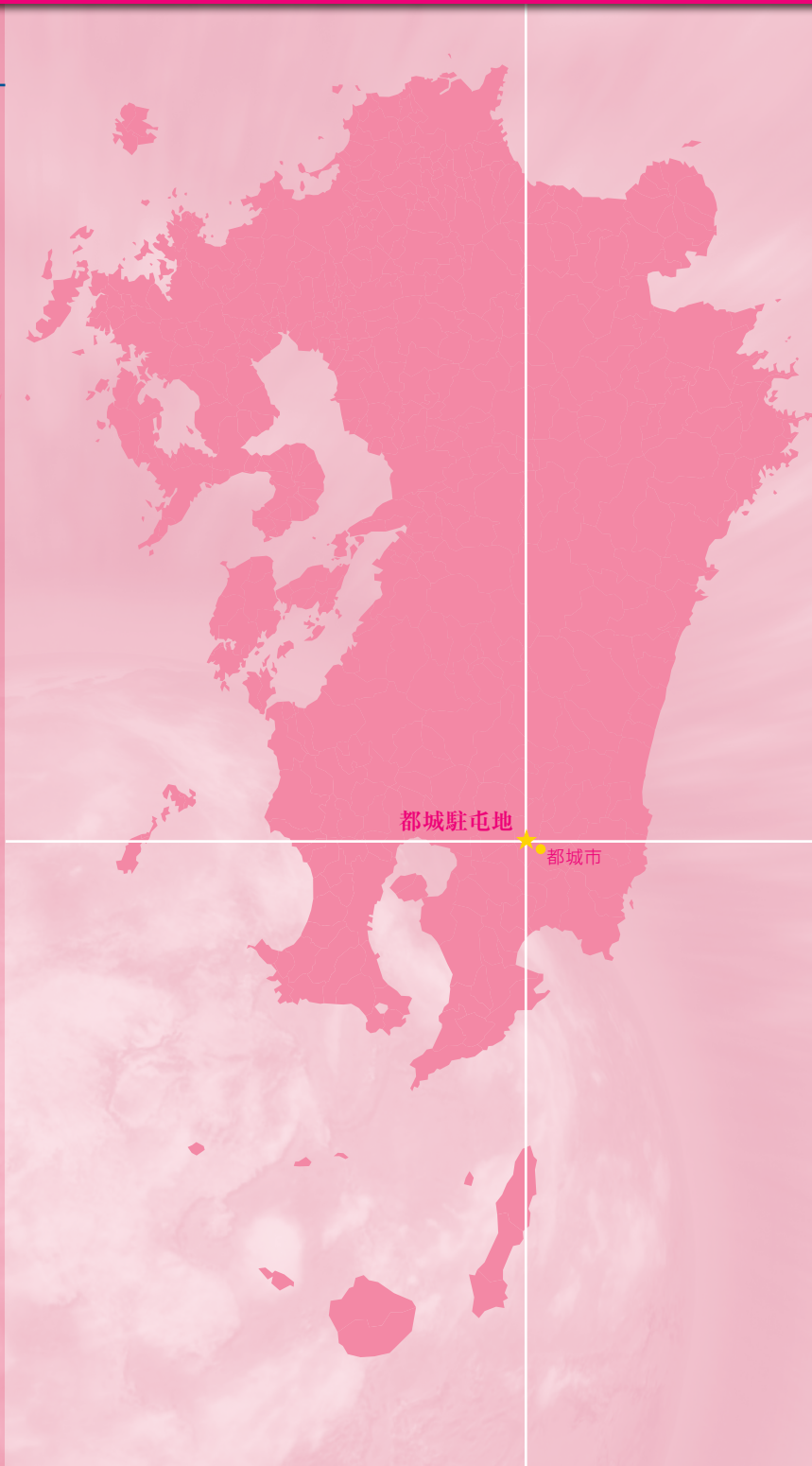
新設された都城駐屯地正門



検閲を終えた新隊員(第43普通科連隊)



母智丘公園(宮崎県都城市)



都城駐屯地
都城市



九州防衛局 Kyushu Defense Bureau

<http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>



1 陸上自衛隊都城駐屯地紹介

駐屯地司令挨拶

今に即応し未来に備えよ



第43普通科連隊長 兼 都城駐屯地司令
1等陸佐 藤原 修

九州防衛局広報誌「きゅうしゅう」を御愛読の皆様、「こんにちは」第43普通科連隊長兼都城駐屯地司令の藤原です。

日頃は都城駐屯地に対しまして広く県内外の皆様の御協力を賜り誠に有り難うございます。お陰様で今年(平成25年)当駐屯地も旧軍駐屯以来103周年、連隊創隊51周年を迎えました。これも偏に数々の功績を残された諸先輩の方々及び日頃から御協力を頂いている県民等の皆様のおかげであります。

さて、近年の社会情勢のなか、我が国を取り巻く安全保障環境も刻々と変化をし自衛隊も多様な任務が要求されています。この中で都城駐屯地隊員は常に即応態勢を維持すべく「今に即応し未来へ備えよ」を合い言葉に、所在部隊が日々厳しい訓練と練度向上に努めています。

また、地域との共栄を図るため、各種部外行事への積極的な支援及び駐屯地での各種行事においても駐屯地を一般開放し、地域に親しまれる都城駐屯地として努力しております。

結びに本広報誌「きゅうしゅう」を御愛読の皆様のご御発展と御健勝をご祈念申し上げますとともに今後とも都城駐屯地をよろしく願います。

■駐屯地から見た高千穂峰

駐屯地紹介

■ 都城駐屯地は明治43年以来、旧歩兵64聯隊・歩兵23聯隊が駐屯し、その精鋭を内外に謳われた旧軍ゆかりの地です。

昭和25年、警察予備隊の創設に伴い、郷土宮崎県の警備を担当する為、昭和26年、鹿児島県鹿屋市から第12普通科連隊第2大隊が移駐しました。

その後、昭和37年8月、陸上自衛隊第43普通科連隊と改編し、数回の改編を経て近代化された駐屯地として、国民の信頼と期待に応えるべく、日夜訓練に精進しています。



■都城駐屯地の本部庁舎

所在部隊紹介

第43普通科連隊 ～任務完遂に一致団結～



都城駐屯地の基幹部隊として宮崎県の防衛警備及び災害派遣等を任務として隊員は日々訓練に励んでいます。

第3普通科直接支援中隊 ～車両や通信整備などの技術集団～



第43普通科連隊と密接に連携協力し車両・火器・通信機材の整備支援を任務として日々技術の向上に努めています。

第376施設中隊 ～プロが集う施設集団～



施設職種部隊として施設作業により西部方面総監部各部隊を支援する任務を主とし災害派遣にも重器材部隊として即応態勢を整えています。

上記の主要部隊以外にも、第2直接支援中隊都城派遣隊、駐屯地業務隊、会計隊、基地通信中隊都城派遣隊、警務隊、宮崎地方協力本部都城地域事務所及び都城援護センターなどの部隊が所在し、日々各種業務及び訓練に励んでいます。

災害派遣活動

本ページでは、**宮崎児湯地区で発生した平成22年の「口蹄疫」、平成23年の「鳥インフルエンザ」**における都城駐屯地に所在する各部隊の災害派遣活動状況をご紹介します。

また、平成23年1月27日に爆発的な噴火が発生した「新燃岳噴火」に係る各種訓練についても併せてご紹介します。

口蹄疫

平成22年5月1日、宮崎県知事より災害派遣の要請を受け、患畜の埋却、畜舎の清掃及びウイルスの拡散防止の為の消毒等を実施しました。7月16日、現地撤収式が行われ、派遣期間は77日間に渡り、延べ約2万人の隊員が感染拡大防止にあたりました。



牛舎内を清掃する第43普通科連隊の派遣隊員

鳥インフルエンザ

平成23年1月24日、宮崎県知事より災害派遣の要請を受け、鶏の殺処分及び鶏舎の清掃・消毒の任務を実施しました。派遣任務は、口蹄疫と類似した点が多く、現場での調整及び作業準備等、教訓を生かし迅速な対応が実施でき、感染拡大防止に貢献しました。



処分した鶏を搬出



各棟ごと担任区分しての作業



投光器を照らしての深夜作業

新燃岳噴火

平成23年1月27日、昭和34年以来52年ぶりに新燃岳において爆発的な噴火を観測しました。駐屯地でも初動対応ができるよう各関係機関に連絡員を派遣して情報収集を図り不測事態に対応しました。また、いかなる事態にも即応できるよう日々訓練を行っています。



派遣待機していた自衛隊車両に積もった灰



装甲車による救助訓練(新燃岳対処訓練)





広報・イベント情報

夏休みちびっ子大会



夏休み期間中の小学生を対象にした野外での行動や団体生活の重要性を体験することを目的に毎年実施している行事です。

たかお夏まつり



駐屯地において鷹尾地区商工振興会との共催で、地域と共に実施していく祭りです。

駐屯地記念行事

駐屯地開設及び連隊創設記念行事を毎年10月に開催しています。記念式典では観閲式、観閲行進、模擬戦闘訓練等を行い、来場した多くの方々に楽しんでいただいています。



大淀川クリーン作戦(ボランティア活動)

毎年、駐屯地のボランティア行事の一環で「大淀川クリーン作戦」と称し、地域の方々と共に大淀川の清掃を行っています。



都城駐屯地の名物料理

都根性カレー (みやこんじょうカレー)

・名物カレーの特徴は、数種類のスパイスと辛みを効かせた酸味カレーです。名前の由来は、どこにも負けないう意味でカレーに都城の都(みや)と根性の性を入れてネーミングしました。



■都根性カレーレシピ(2人前)

都根性カレーはコクが出るように、市販のカレールー、おろしりんごや炒めた玉葱、ココナッツミルク、ドミグラスソース、焼き肉のたれ等を足して作ります。

| | | | |
|------------|------|---------------|------|
| 精肉 | 320g | ディナーカレーフレーク | 40g |
| 鶏もも肉 | 80g | りんご | 20g |
| 醤油 | 10ml | カレー粉 | 4g |
| 白砂糖 | 4g | オニオンアッセ | 40g |
| おろし生にんにく | 4g | ココナッツミルク | 10ml |
| サラダ油 | 4g | ボークとチキンの素(無塩) | 20ml |
| 馬鈴薯 | 80g | ドミグラスソース | 10ml |
| にんじん | 40g | 焼き肉のたれ | 6ml |
| たまねぎ | 60g | ソース | 4ml |
| (冷)グリーンピース | 60g | 卓上とんかつソース | 6ml |
| カレールー | 30g | | |

調理法

- ご飯を炊きます。2 鶏肉を醤油、砂糖、にんにくで下味をつけます。
- 鶏肉を炒め、馬鈴薯、にんじん、たまねぎを分量の水とスープの素を入れて煮ます。
- 材料が煮えたら調味料で味付けし、弱火で煮込みます。
- 4 材料が煮えたら調味料で味付けし、弱火で煮込みます。
- 5 ご飯にカレーをかけグリーンピースを上にとッピングし完成です。

都城チキン南蛮

・都城チキン南蛮は、ボリュームのある鶏もも肉の唐揚げを南蛮タレに漬けることによってジューシーなチキンの食感と南蛮タレの風味が食欲をそそる一品です。



■都城チキン南蛮レシピ(2人前)

| 鶏の唐揚げ | たれ | タルタルソース | 付け合わせ | | | | |
|-------|------|---------|-------|------------|------|-------|------|
| 鶏もも肉 | 260g | 醤油 | 70ml | 鶏卵 | 40g | キャベツ | 100g |
| 食塩 | 1g | 砂糖 | 24g | マヨネーズ | 60g | レタス | 40g |
| 洋こしょう | 0.4g | 食酢 | 20ml | フレンチドレッシング | 20ml | プチトマト | 20g |
| 小麦粉 | 40g | レモン | 10g | | | | |
| サラダ油 | 4g | 唐辛子粉 | 0.4g | 白砂糖 | 4g | | |
| 鶏卵 | 40g | | | たまねぎ | 10g | | |
| | | | | パセリ | 1g | | |

調理法

- 鶏肉に食塩、洋こしょうで下味をつける。
- 1 に小麦粉、溶き卵の順に衣を付けて揚げます。・油でカラリ、煎蓋で刺し通せばOK。
- チキン南蛮のたれをつくる。・「たれ」の調味料を全部混ぜて、ひと煮たちさせて甘酢をつくる。(酸味がなくなるよ)
- 揚げた鶏肉をたれに漬け込む。・15分程度
- タルタルソースを作る。・卵は固ゆでにし、みじん切り。・玉葱みじん切りにし水にさらす。・パセリもみじん切り
- 付け合わせの材料に4を盛りつけてタルタルソースをかける。

2 自治体紹介

宮崎県 都城市

南九州の
広域交流拠点都市を
目指して



市長あいさつ

都城市長
池田宜永（いけだ たかひさ）

宮崎県南西部に位置する都城市は、平成18年1月1日、旧都城市、山之口町、高城町、山田町、高崎町の1市4町が合併し、新たな地歩を築きました。合併により、人口は平成22年国勢調査時点で約16万9千人と、南九州では鹿児島市、宮崎市に次いで3番目、面積は653.8平方キロメートルで県内2番目となり、名実ともに南九州の拠点都市が誕生しました。

都城市は、日本の滝100選に選ばれた関之尾滝、日本さくら名所100選の地である母智丘公園、都城島津家の史料が納められた都城島津伝承館など、豊かな自然と歴史にあふれており、年間を通じて多くの方が訪れます。また、都城市の主要産業となっている畜産については、牛・豚・鶏の生産日本一を誇っています。

都城市には、陸上自衛隊都城駐屯地があり、毎年開催されている「都城駐屯地開設記念行事」「市民と自衛隊の集い」等の各種イベントを通じて、地域住民との交流が図られています。中でも、市内の各地で6月～7月にかけて開催される六月灯の一つである「たかお夏まつり」については、都城駐屯地の協賛により、駐屯地の中で祭が開催されています。

当日は駐屯地が一般開放され、多くの出店が立ち並び、隊員による出し物や打ち上げ花火等で大いに盛り上がります。

今後も、地域と自衛隊が築き上げてきた良好な関係を大切に、更なる共存共栄に務め、南九州のリーダーとなるまちづくりを目指してまいります。



■母智丘公園桜

「日本のさくら名所100選の地」に選ばれている母智丘公園の桜並木。約2キロに及び並木は、桜のトンネルの美しさに圧倒されます。



■観音池公園

江戸時代に作られたかんがい池「観音池」を中心に広がる市内最大の公園。遊具広場、観覧車のほか、温泉、プール等の施設も整備され、家族そろって終日楽しめる公園です。



■パークゴルフ場（一堂ヶ丘公園内）

一堂ヶ丘公園は、日本一の高さを誇る8.8mのかかしのモニュメントがお出迎え。西日本最大級のパークゴルフ場も併設され、自然を思いっきり満喫できます。



■弥五郎どん祭り

毎年11月3日に山之口町の野八幡宮で行われる「弥五郎どん祭り」。山之口町に長男、鹿児島県曾於市大隅町に次男、日南市に三男が祭られています。



■関之尾滝

「日本の滝100選」に選ばれた関之尾滝。散歩道を歩くと、水のせせらぎや小鳥のさえずり、花や緑など四季折々の風景に出会えます。



■たちばな天文台

「日本一星空の美しい町」に7度も選ばれ、広い夜空に満天の星が瞬く高崎町。その町の高台にある「たちばな天文台」には全国から多くの天体ファンが訪れます。

3 九州防衛

地方協力確保事務

■ 九州防衛局では、防衛省・自衛隊の施策や活動について、広く地域住民等の皆様にご理解いただくため、防衛白書の説明、日米交流事業、防衛問題セミナーや自衛隊の活動などの写真パネル展などを行っています。

フレンドシップコンサート2013 音楽は世界の共通語 日米交流事業

■ 九州防衛局における日米交流事業は、米海軍佐世保基地周辺の佐世保市民と米軍人やその家族との交流を深めることを目的に、平成21年度から佐世保市等の協力を得て実施しております。

■エンディングの合同演奏



■ 平成25年2月2日(土)佐世保市のアルカス佐世保において、「音楽は世界の共通語」をテーマに日米交流事業「フレンドシップコンサート2013」が開催され、約1300名の観衆が日米の子供達の演奏、演奏に魅了されました。今回のコンサートには、米海軍佐世保基地内のE.J.キングスクールコンサートバンド、佐世保市立早岐中学校吹奏楽部、県立佐世保南高等学校吹奏楽部、聖和女子学院コーラス部、皆瀬太鼓及び笑楽過激団の6団体、総勢200名以上が参加しました。

また、今回、新たな試みとして、外部の著名な音楽家を招へいし、講演をお願いするとともに、一緒に公開レッスンや合同演奏を行っていただきました。

子供たちは、ゲストの大阪府立淀川工科高等学校名譽教諭丸谷明夫先生と航空自衛隊航空中央音楽隊ユーフォニアムソリスト外圍祥一郎2等空尉のお二方から直接指導を受け、また、共演する中で、普段は体験できないような貴重な経験をし、美しい音楽と共に特別な思い出が得られたと思います。

そして、エンディングでは総勢100名を超える日米の子供達による合同演奏が行われました。文部省唱歌「故郷」の演奏では聖和女子学院コーラス部の歌声に合わせて来場者も合唱して会場が一体となり、まさに「フレンドシップコンサート」の名にふさわしいイベントとなりました。

参加した子供たちからは…

・国を越えて1つの音楽を演奏できて楽しい時間を過ごすことができました。(高校生)

・I enjoyed the concert very much. I hope to come again soon. (高校生)

・アメリカの人たちと交流したり演奏したり楽しかったです。(中学生)
・心に残るいい思い出になりました。(中学生)

・いい思い出ができました。また、参加したいです。(高校生)



丸谷明夫淀川工科高等学校名譽教諭



外圍祥一郎2等空尉
航空中央音楽隊ユーフォニアムソリスト



佐世保南高等学校吹奏楽部



E.J.キングスクールコンサートバンド



早岐中学校吹奏楽部



聖和女子学院コーラス部

局業務紹介

防衛問題セミナー

宮崎県延岡市で第22回防衛問題セミナー開催

■ 平成25年2月24日（日）、九州防衛局は、宮崎県延岡市のカルチャープラザのべおかにおいて、「地震と津波から故郷を守るために」等をテーマに第22回防衛問題セミナーを開催致しました。

セミナーでは、延岡市の首藤正治市長のご挨拶の後、はじめに延岡市出身の東北大学災害科学国際研究所の遠田晋次教授（地震地質学）、続いて第43普通科連隊長兼都城駐屯地司令の藤原修1等陸佐から講演を頂きました。

当日は、延岡市民をはじめとして約180名という多数の皆様にご来場頂きました。来場された皆様からは、「今日学んだことを地域の防災活動に活かしていきたい」、「自衛隊の災害時の救助活動の全体が良く分かりました」など多くの貴重な意見を頂きました。

九州防衛局では、防衛省の諸政策や自衛隊の活動について、より多くの方から理解と協力が得られるよう、今後も各地で防衛問題セミナーを開催する予定です。



詳細につきましては九州防衛局のホームページをご覧ください。

<http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>



挨拶を行う 首藤 正治 延岡市長



講師：東北大学災害科学国際研究所 遠田 晋次 教授



講師：第43普通科連隊長兼都城駐屯地司令 藤原 修 1等陸佐

平成25年度 防衛省専門職員採用試験 受験案内 大学卒業程度試験

受付期間：4月1日(月)～4月19日(金)

| 試験区分 | 試験日程等 | |
|---|--------------|-------------------------------------|
| 語学(英語) 語学(ロシア語) 国際関係(英語) 国際関係(ロシア語) 国際関係(中国語) | 受付期間 | 平成25年4月1日(月)～4月19日(金) |
| | 第1次試験日 | 平成25年6月9日(日) |
| | 第1次試験 合格者発表日 | 平成25年7月5日(金) |
| | 第2次試験日 | 平成25年7月16日(火)～ 7月19日(金)のうちの指定する日 |
| | 最終合格者発表日 | 平成25年8月7日(水) |
| | 合格者発表掲示場所 | 防衛省(東京都新宿区市谷本村町5-1)及び 関係地方防衛(支)局 |

詳しい内容につきましては、防衛省ホームページをご覧になるか、九州防衛局総務部総務課人事係（TEL：092-483-8815）へお問い合わせください。

4 インフォメーション

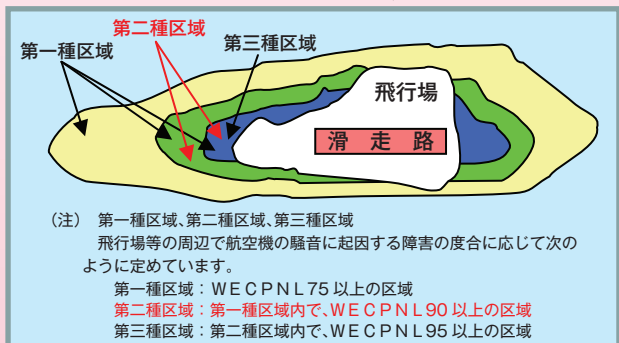
移転措置事業における附帯農地等の買入年限(希望届の受付期限)の設定について【お知らせ】

- 平成24年12月19日以降、原則として、建物等の移転等補償契約を締結した日の翌日から5年を経過する日(以下「受付期限」といいます。)までに**附帯農地等**(下記 2 の②参照)の買入れ希望を申し出ていただかなければ、附帯農地等の買入れを実施できなくなりました。
- 平成24年12月19日より前に建物等の移転等補償契約を締結した方の受付期限については、**平成29年12月19日**となります。

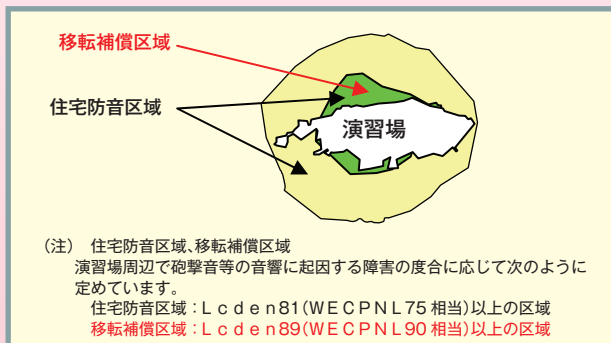
移転措置事業とは 防衛省では、移転措置事業として、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律(昭和49年法律第101号)」第5条の規定に基づき、飛行場などの周辺において航空機騒音が特に著しい地域として指定した区域(第二種区域)から住居等を移転したいと希望する方に対し、建物等の移転補償や土地の買入れを実施しており、演習場周辺においても同様の事業を実施しております。

1 移転の対象区域

- 飛行場周辺は下記の略図に示す第二種区域



- 演習場周辺は下記の略図に示す移転補償区域



2 移転の対象となるもの

移転の対象となるものは、大きく「建物等の移転補償」と、「土地の買入れ」の2つに分けられます。

① 建物等の移転補償

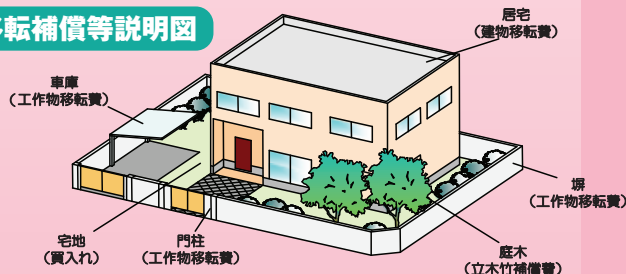
第二種区域及び移転補償区域指定の際、すでにその区域に所在している建物等が、補償の対象となります。
※区域指定後に建替や増築を行った建物についても、補償の対象となる場合があります。

② 土地の買入れ

- 飛行場周辺

| 区分 | 買入れの対象 | 概要 |
|----------------------|---|--|
| 第二種区域内 (第三種区域を除く) | 宅地 | 区域指定のとき、宅地であるものに限りです。 |
| | 移転補償を受けることとなる者の所有に属する、宅地以外の土地 (※附帯農地等) | 建物等の移転に伴い、従来の利用目的に供することが著しく困難となるものに限りです。 |
| 第三種区域内 | 全ての土地 | |

移転補償等説明図



- 演習場周辺

| 区分 | 買入れの対象 | 概要 |
|--------|---|--|
| 移転補償区域 | ① 宅地 | 区域指定のとき、宅地であるものに限りです。 |
| | ② 移転補償を受けることとなる者の所有に属する、宅地以外の土地 (※附帯農地等) | 建物等の移転に伴い、従来の利用目的に供することが著しく困難となるものに限りです。 |
| | ③ ①及び②以外の土地 | 国が当該土地の隣接地を買い入れることにより、従来の利用目的に供することが著しく困難となるものに限りです。 |

■ 移転措置事業に関するパンフレットやお知らせ等について

九州防衛局ホームページ (<http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>) トップページ中「九州防衛局からのお知らせ」→「移転措置事業について」よりご覧頂けます。
詳細についてのお問い合わせ先：九州防衛局企画部防音対策課移転措置係 ☎092-483-8824

九州防衛局では不測の事態に対応するため、夜間・休日を問わず連絡体制を確保しております。

夜間及び休日の連絡先

電話：(092)483-8832 FAX：(092)472-1959

- ・平日は17時15分から翌朝8時30分まで、休日は終日。
- ・上記以外の時間帯は各課室直通電話へご連絡下さい。

<http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>

ご意見・ご感想

TEL 092-483-8813

mail info@kyushu.rdb.mod.go.jp